

# 109

contents

コレクション展  
美がむすぶ絆 ベルリン国立アジア美術館所蔵日本美術名品展  
Collection Talk  
年間スケジュール

# 天花

TENGE



雪舟 「牧牛克菴山水圖巻」 文明六年(1474) 山口県立美術館蔵

## コレクション展

展示室A 小林和作室

## 雪舟 ～大内氏が育てた画家～

7/1 tue～9/21 sun

## 表紙作品解説

雪舟 「傲高克恭山水図巻」 文明六年(1474)  
紙本墨画 23.6×402.5cm 山口県立美術館蔵 重要文化財  
※7/29～9/21の展示となります(展示期間中、巻き替えがあります)。

画巻(巻物)としてはさほど長くない画面が、雪舟お得意のモチーフで埋め尽くされた山水図巻です。ちょっと画面の冒頭から見てゆきましょうか。対座する二人の人物・くるくると回る筆によって描かれる水波・まるで階段のように見える墨線が引かれた山道・黒々と塗られた葉が印象的な樹木・やけに大きな岩の塊・汀に停泊する船……。これらはいずれも、雪舟の山水画に頻出するモチーフです。雪舟の絵をある程度慣れた人ならば、これらの情景の一部だけを抜き出してぱっと見せられたとしても、「あ、雪舟だ!」とお分かりになるのではないのでしょうか。いかにも雪舟らしいモチーフが詰まっているという意味では、妙な言い方になりますが、雪舟の絵の中でもかなり「美味しい」ものです。そして、この絵のいちばんの見所はやはり、荒々しく、早い筆遣いによって生み出されている「生々しさ」ではないのでしょうか。雪舟の絵の魅力は、がっちりとした空間構成や、中心となるモチーフを思い切って前面に出す大胆さなど、いろいろとあげられると思いますが、「絵の生々しさ」は、実際に絵の前に立ってこそ存分に味わうことが出来るものです。ぜひ実物をご覧ください(当館学芸員 荏開津通彦)



夫と会ったのは  
月に1度だぞ

え?



7月26日～9月21日

何か?

つとしてみる

芳中、山雪、  
浮世絵:豊  
代日本画:大

雪舟(左翼)江戸時代(17世紀後半)[後期] 下段左から  
翠田画《四季草花美人絵巻》江戸時代・元禄年間(1688～

ドイツの首都  
仏画、水墨画  
ベルリンで愛

## 雪舟

《三教図》(室町)  
【展示期間:後期】

Q.

「雪舟への旅」  
《三教図》(室町)  
狩野常信が  
ものでしたが  
ティコティン

山口県  
コレク

「雪舟への旅」  
探幽《縮図画  
舟》。わたし  
愛蔵のコレク

同

「雪舟」  
重要文  
雪舟と  
(会期中、  
お問い合  
【日時】7  
【会場】美  
【料金】一  
\*( )内  
特別展と  
一般1:  
学生1:

## 展示室A

香月泰男室  
「香月泰男〈シベリア・シリーズ〉」 7/1～9/21

香月泰男の代表作〈シベリア・シリーズ〉から、「運ぶ人」「く私の」地球」など12点を展示します。

郷土工芸室  
「十二代三輪休雪」 7/1～9/21

十二代三輪休雪(1940～)は、従来の陶芸の枠組みにとられない幅広い創作活動を続けてきました。愛(エロス)と死(タナトス)をテーマとし、多彩な技法を用いて様々な表現を追求し続ける三輪休雪の初期から近年までの作品を紹介します。



三輪休雪(十二代)  
「柔らかない海I」1997年  
山口県立美術館蔵



玉村方久斗 「諸道聴耳世間猿絵巻」(部分)  
山口県立美術館蔵

## 展示室B

たまむらほくと  
「玉村方久斗」 6/3～7/13

玉村方久斗(1893～1951)は、大正・昭和期に活躍した日本画家です。大正期の新興芸術運動の中心人物の一人でもあった彼は、斬新かつ現代的な表現や、即興的な描写を得意としました。上田秋成の小説を題材とした長大な画巻のほか、花鳥・山水・人物画をご紹介します。

## 展示室C・D

「コレクション展特別企画 殿敷侃一赤と黒の記憶-」 6/21～7/13

広島での被爆体験を根底に据えながら、環境問題など現代文明のありようを問う作品を作りつづけた環境芸術家、殿敷侃一(1942～1992)。彼が被爆に起因する肝臓ガンに倒れたのは50歳のときでした。このたびの展示では、油彩画、版画、ドローイングなど59点の作品と、インスタレーションの写真資料(パネル展示)を紹介し、志なかばで逝った彼の仕事の今日的な意義をさぐります。



殿敷侃一 「釋妙昭信女A(じゅばん)」1978年  
個人蔵



2008・7・30 水  
 - 9・21 日

山口県立美術館

〒753-0089 山口県山口市3-1 tel.083-925-7783 http://www.gma-p.jp

# 美が 絆を つむぐ

【開館時間】9:00~17:00 (入館は16:30まで)

【休館日】月曜日 (ただし9月15日は開館、翌16日休館)

【夜間特別開館】8月中の毎週土曜日は20:00まで開館 (入館は19:30まで)

【観覧料】一般 1200円(1000円)/学生 1000円(800円) ※ ( )内は前売りおよび20名以上の団体料金

◎コレクション展セット券 一般 1360円(団体1160円、前売り1100円)/学生 1100円(団体900円、前売り850円)

18歳以下、70歳以上および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在籍の方等は無料  
 前売券はローソクチケット(Lコード:69404)および県内各プレイガイドでお求めください。プレイガイドの詳細は、展覧会WEBサイトにてご確認ください。

【主催】山口県立美術館、毎日新聞社、TBSテレビ山口 【後援】ドイツ連邦共和国大使館、総領事館

【協賛】宇部興産株式会社、エルクホームズ株式会社、中国電力株式会社

【協力】ルフトハンザドイツ航空、ルフトハンザカーゴ、財団法人地球環境財団 【特別協力】エフエム山口 【企画協力】ホワイトインターナショナル

◎作品保護のため会期中、展示替えがあります。主な展示替えは以下のとおり。【前期】7月30日(水)~8月24日(日) 【後期】8月26日(火)~9月21日(日)

© Museum für Asiatische Kunst, Berlin



Japanese Art from Asian Art Museum  
 East Asian Art Collections, National Museums in Berlin

# サアサ、お立ち会い!

## 七夕

まずは8月10日までに  
 一度ご来館ください!

山口の夏を彩る火祭り、七夕ちょうちん祭り(8月6日、7日)。このお祭りにあわせて、現存最古の七夕絵巻がベルリンからやってきます。その絵巻の名前は《天稚彦草紙絵巻》。彦星として知られる天稚彦と、織姫として知られる七夕のルーツを、7つの詞書と7つの絵に描いた室町時代の絵巻です。そのマンガのような物語と絵を、ぜひ堪能ください!



土佐広周《天稚彦草紙絵巻》(室町時代、15世紀)  
 【展示期間:7月30日~8月10日】



狩野派《花車図屏風》左隻(江戸時代、17世紀後半)【展示期間:後期8月26日~9月21日】

## 日本美術入門

日本美術はおもしろい!  
 難しくない!

Q. この屏風は、向かって右にもうひとつ屏風があり、セットになっています。さて、どんな絵が入るでしょうか?

絵巻、浮世絵、水墨画...なんとなく知っている日本美術。ちょっとしたヒント、わかるヒントで、もっと楽しく鑑賞できます。

ご家族みんなで楽しめます。

【おもな出品作家】中世:広周、守拙、宗祐/近世:宗達、光悦、芳中、山雪、探幽、淇園、紫石、大雅、若冲、籬白、磁雪、呉春、米山人、華山/浮世絵:豊広、国貞、政信、春信、歌麿、栄之、写楽、北斎、広重、国芳/近代日本画:大観、栖鳳、清方、玉堂、翠雲、関雪

左ページ上:上段左から/曾我葛白《牧童圖》江戸時代(18世紀)【全期間】/藤本存信《行燈と遊女》江戸時代・明和年間(1764~1772)頃【前期】/狩野派《花車図屏風》(左隻)江戸時代(17世紀後半)【前期】/狩野派《花車図屏風》(右隻)江戸時代(17世紀後半)【前期】/菱川派《四季草花美人絵巻》江戸時代(17世紀前半)【前期】

ドイツの首都・ベルリンにある東洋美術の殿堂・ベルリン国立アジア美術館から、日本の中世から近代にいたる  
 仏画、水墨画、絵巻、浮世絵、近代日本画など、きわめて貴重な日本絵画・浮世絵版画70点が山口にやってきます。  
 ベルリンで愛されている日本美術の里帰りにお立ち会いください!

# 雪舟

《三教図》(室町時代、15世紀)  
 【展示期間: 後期8月26日~9月21日】



Q.

「雪舟への旅」展でみた  
 《三教図》(東京国立博物館蔵)は、  
 狩野常信が雪舟の絵を写した  
 ものでしたが、この日本美術商  
 ティコティン旧蔵の作品は、はたして?

## 山口県立美術館ファン垂涎の コレクション!

「雪舟への旅」展の記憶がよみがえる《三教図》や、狩野  
 探幽(縮図画帖「筆園佚遊」)にみられるたくさんの「雪  
 舟」。わたしたちに新しい視点を与えてくれるベルリン  
 愛蔵のコレクションがやってきます。

### 同時開催コレクション展

「雪舟〜大内氏が育てた画家〜」  
 重要文化財3点を含む、当館自慢の  
 雪舟と雲谷派を展示します。

(会期中、展示替えがございます。詳細は美術館まで  
 お問い合わせください。)

【日時】7月1日(火)~9月21日(日)

【会場】美術館コレクション展示室

【料金】一般190円(160円)、学生120円(100円)  
 \*( )内は前売り、および20名以上の団体料金

特別展とのセット券

一般1360円(団体1160円、前売り1100円)

学生1100円(団体900円、前売り850円)

## イベント情報

学芸員のギャラリー・トーク

### ◎入門トーク

前期と後期の展示ごとに、西洋美術担当の学芸員が日本美術を解説し  
 ます。一緒に入門すれば、日本美術なんてこわくない!

【日時】前期:7月31日(木)、8月1日(金)、2日(土)、3日(日)、5日(火)  
 10:00~

後期:8月26日(火)、27日(水)、28日(木)、29日(金)、30日(土)  
 10:00~

### ◎夕涼みトーク

真夏の暑い夜。涼しい美術館で夕涼みがてら、学芸員と一緒に日本美術  
 を鑑賞しましょう。

【日時】特別夜間開館日  
 8月2日(土)、9日(土)、16日(土)、23日(土)、30日(土) 18:00~

### ◎雪舟トーク

ベルリンの日本美術と山口ゆかりの水墨画家・雪舟をからめながらご  
 案内します。

【日時】9月7日(日)、14日(日)、21日(日) 11:00~

## 講演会

### 「日本の眼:日本美術を愉しむ」

知っているようで知らない日本美術。どんなところがおもしろいの?海外  
 で日本美術はどのように受け入れられているの?近世絵画がご専門  
 で世界的にご活躍されている先生から、ベルリンの作品を中心に、そ  
 の魅力をご伝授いただきます。

【講師】小林忠(学習院大学教授)

【日時】8月17日(日) 14:00~(13:30開場)

【会場】美術館講座室 【定員】80名(先着順)

### 「ドイツの眼:我々という異人」

ドイツの地で「異文化」としてみられてきた作品たちは、逆にそれを見る  
 ドイツの人々が「異人」であることを語りかけてくる…。この不思議な  
 異文化交流と西洋人の眼でみた日本の作品について、比較文学がご  
 専門の先生に、歴史や文学の視点からお話しいただきます。

【講師】ヒンターエーダー=エムテ・フランツ(山口大学教授)

【日時】9月14日(日) 14:00~(13:30開場)

【場所】美術館講座室 【定員】80名(先着順)

\*講演は日本語で行われます。

### ◎こどものためのギャラリー・トークみんなでみよう

美術館ボランティアと一緒に、お話をしながら日本美術をみてみましょう。

【日時】会期中の毎週土曜日 11:00~(30分程度)

### ◎こどもと本ジョイントネット21・山口による ドイツ絵本の読みきかせ おはなし広場

【日時】会期中の毎週土曜日 11:30~ 【場所】美術館ロビー

### ◎託児サービスちびっころーム

無料の臨時託児所を用意します(定員制・要予約)。

【日時】会期中の毎週木曜日 10:00~13:00 【場所】美術館講座室

【お申し込み】利用する週の月曜日までに電話、またはE-mailで下記ま  
 でお申し込みください。

(お申し込み・お問い合わせ先)

山口県立美術館 〒753-0089 山口市亀山町3-1

tel: 083-925-7788

E-mail: a19304@pref.yamaguchi.lg.jp

## Collection Talk

# ごぶさたしました、〈シベリア・シリーズ〉です。

コレクション展 香月泰男〈シベリア・シリーズ〉

57点の油彩画からなるシベリア・シリーズは、香月泰男(1911~1974)の代表作  
 です。

三隅村(現:長門市三隅)に生まれた香月は、東京美術学校に進学した後、北海道、下  
 関で美術教師になります。31歳のときに召集され大陸に出征、敗戦後は2年間シベリ  
 アに抑留され収容所での労働に従事しました。このような体験を持つ香月が、大陸で得  
 た着想や記憶をテーマに制作を始めたのは、帰国直後の1947年。シリーズ化するつ  
 もりもなく描かれた作品群は、いつしか戦争体験という共通するテーマをあつかったも  
 のとしてまとめられ、「シベリア・シリーズ」と呼ばれるようになります。

山口県立美術館では、開館以来、毎年シベリア・シリーズを展示してきました。遠方か  
 ら来館される熱心なファンの方もいらっしゃるなど、シベリア・シリーズは、まさに当館  
 のスターともいえる存在です。

しかし近年、そのスターに危険が迫っていることが明らかになりました。制作から半  
 世紀を経た作品も多いシベリア・シリーズは、その状態が大変悪化していたのです。こ  
 のため当館ではシベリア・シリーズの展示を見合わせ、修復を少しずつ進めてきました。  
 長年第一線で頑張ってきたスターに、休養してもらったのです。

今回展示するのは、修復の終わった12作品です。汚れを落とされ、真新しい額縁に入っ  
 た作品は、以前にもましてその魅力を発揮してくれることでしょう。久しぶりのシベリア・  
 シリーズ。長年のファンの方もそうでない方も、どうぞじっくりご対面ください。

(当館学芸員 剣持あすさ)



香月泰男「私の地球」1968年 山口県立美術館蔵

## 特別展

4	4/17~5/25 いわさきちひろ展 ようこそ!ちひろの家へ
5	5/30~6/8 第31回山口伝統工芸展
6	6/21~7/13 コレクション展特別企画 殿敷侃 -赤と黒の記憶-
7	7/30~9/21 美がまぶさ絆
9	10/9~10/26 第2回山口県総合芸術文化祭 第62回山口県美術展覧会
11	11/11~12/21 運慶流

## コレクション展

4/8	植木茂	松田正平	雲谷派①	
			5/18 5/20	
			森寛斎	6/3
6/29 7/1			玉村方久斗	6/21 殿敷侃
			7/13	
8	十二代 三輪休雪	香月泰男 (シベリア・シリーズ)	雪舟 ~大内氏が 育てた画家~	
9/21 9/23			松林桂月	
			10/26 10/28	
現代の陶芸	ヌード		雲谷派②	
			11/24 11/26	
			雲谷派③	
12/21				

## 12/22~1/5 臨時休館

1	2/4~2/8 山口県立大学卒業制作展
2	2/12~2/15 山口芸術短期大学卒業制作展
	2/19~2/22 山口大学卒業制作展
3	

1/6	金工と 赤間硯	宮崎進	小林和作の コレクション	動物いろいろ
			2/22 2/24	
				3/1 3/3
			雲谷派④	戦後日本写真入門
4/5				

## Information

### ■休館日

月曜日(月曜が祝日もしくは振替休日の場合は翌日休館)  
年末年始(12月28日~1月3日)  
展覧会撤去にともなう臨時休館(12月22日~1月5日)

### ■開館時間

9:00~17:00(入館は16:30まで)

### ■料金

コレクション展:一般190(160)円 学生120(100)円  
( )内は20名以上の団体料金

特別展:別途に定めた料金

コレクション展・特別展ともに18歳以下と70歳以上および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学する方等は無料。

山口県立美術館  
YAMAGUCHI PREFECTURAL  
ART MUSEUM

〒753-0089

山口市亀山町3-1

TEL:083-925-7788

FAX:083-925-7790

<http://www.yma-web.jp/>

